事業番号	15 03 07	事業改善シート(27年度実施事業分) □当績	]要求	■当初予算	案 口補正予算案	□点検
事業名		高等学校等就学支援金交付事業費		部局	教育委員会事務	局
尹 未 乜		同守子仪守机子又仮並父刊爭未負	担当	課∙室	高校教育課	
40 A F L	プロジェクト		課	E-mail	koko@pref.nag	ano.lg.jp
総合5か 年計画	施策の総合的展	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実				
1 	旭米・ハルロの法	5 すべての子どもの学びを保障する支援		実施期間	H26 ~	•

## 1 事業の概要

1 事業の	既安											
目指す姿	公立高等学校の授業料に係る経済的負担の軽減を適正に行うことにより、教育の機会均等に寄与し、もって公立高等学校における修学を支援する。											
現状 (予算編成 時)	・公立高等学校の授業料は、平成26年度入学生から原則徴収することとなっている。 (平成26年度は1年生のみから徴収。平成27年度は1、2年生から徴収。) ・平成26年3月31日以前から引き続き高等学校等に在学する生徒にあっては、従前のとおり原則無償となっている。											
県が関与 する理由	県でなければ実施不可(法令等 県民との協働による実施: 実施に	義務) 高等学校	高等学校等就学支援金の支給に関する法律									
	県民との協働による実施: 実施は困難 長野県高等学校授業料等徴収条例  ① 成果目標(H27)  向学心を有している公立高等学校の生徒で、経済的負担を軽減する必要があると認められる申請者に対し、その者の授業料に充てるため、県が国から交付される就学支援金を支給する。  ② 事業内容  (単位:千円)  項目 実施方法 H27実施内容 H26 H27											
	(月)	大胆刀口	1141大旭(1)台	(当初)	(要求)	(予算案)						

## 成果目標• 事業内容

項目	実施方法	H27実施内容		H26	H2	27
<b></b>	<b></b>	口27 美旭的谷		(当初)	(要求)	(予算案)
高等学校等就学支援金 (県立高等学校分)	交付金	就学支援金の支給 (1)支給要件: 市町村民税所得割額304, 910万円程度)未満の世帯 (2)支給金額: 授業料相当額(全日制の場 118,800円以内) (3)支給対象者: 27,373名程度	1,458,776	3,148,127	3,148,127	
高等学校等就学支援金 (長野市交付分)		就学支援金の支給 (1)支給要件:市町村民税所得割額304, 910万円程度)未満の世帯 (2)支給金額:年額118,800円以内(授業 (3)支給対象者:272名程度	14,850	32,314	32,314	
	•		合計	1,473,626	3,180,441	3,180,441

	区	分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案		達成状況				
	_	前年度繰越						項目	H26末 (見込)		H27		H28
	予告	当初予算			1,473,626	3,180,441	3,180,441	供日		目標	成果	達成状況	目標
事	算 =	補正予算						就学支援金	100%	100%			
業	no.	合計(A)	0	0	1,473,626	3,180,441	3,180,441	の交付	100/0	100/0			
^	Aの 財源	一般財源											
コ		県 債											
_		国庫支出金			1,473,626	3,180,441	3,180,441						
ス		その他	0	0	0	0	0						
۲	決	算 額(B)											
		算 職員数(人)			9.00	9.00	9.00						
	人件	費 概算人件費 (C)	0	0	74,322	74,322	74,322						
	概算	事業費(B(A)+C)	0	0	1,547,948	3,254,763	3,254,763						

	概算人件費(C) <sup></sup>	0	0 74,322 0 1,547,948	74,322 74,322 3,254,763 3,254,763				
監査 決算特別	等への対応 委員会 による事業改善	(指摘事項等)			(対応)			
要求から	の主な変更点	要求どおり						